MICRO ACEの新製品
鉄道模型マイクロエース

平成　　年　　月
株式会社　マイクロエース
製品の仕様・価格・発売時期は予告なく変更する事がありますので、予めご了承願います。

A1950　国鉄121系　2両セット	予価:9,300円(税別) JANｺｰﾄﾞ:116845　ｶｰﾄﾝ内入数:24
A1952　121系JR四国色　2両セット	予価:9,300円(税別) JANｺｰﾄﾞ:116869　ｶｰﾄﾝ内入数:24

商品形態	Nゲージ塗装済完成品　(素材:ABS樹脂製　対象年齢:8歳以上　2両サック箱入り)
実車	121系は予讃本線高松～観音寺、土讃本線多度津～琴平間の電化開業用として1986～1987年にかけて38両が製造されました。短編成での運行を可能にするため105系で採用された1M方式が採用されました。車体は205系と同様軽量ステンレス車体で、片側3扉のセミクロスシートが装備されています。登場時の帯色はローズピンクでしたが、JR移行後はJR四国のコーポレートカラーであるライトブルーに変更されました。また近年には床下機器や台車の塗色が黒から灰色に変更されています。現在では、予讃本線の電化区間の拡大により高松～伊予西条・琴平間で使用されています。
商品概要	・マイクロエース電車シリーズの更なる充実。 ・四国電化開業に合わせて投入された121系電車を、プラ製初製品化。 ・ピンク色帯の登場時・国鉄時代と青色帯の現行仕様を二種同時発売。 ・フライホイール搭載の新型動力ユニットを採用。 ・ヘッドライト、テールライト点灯。LEDを採用。ON-OFFスイッチ付き。 ・小型レイアウトにも最適な2両セット。 ・黒染車輪採用。
A1950	・国鉄時代、登場時のピンク色帯。 ・黒色床下機器、台車。 ・列車無線アンテナ未搭載の姿を再現。 ・PS16型パンタグラフ搭載。 ・床下機器は部品共用のため、一部実車と異なります。 ・編成 A1950 ←高松　　琴平・観音寺→ ◇ クモハ121-2 ｜ クハ120-2 ←ライト　　ライト→ モーター
A1952	・JR時代、現状の青色帯。 ・灰色床下機器、台車。 ・列車無線アンテナ搭載後の姿を再現。 ・PS58型小型パンタグラフ搭載。 ・床下機器はSIVを搭載した現在の姿。 ・編成 A1952 ←高松　　琴平・伊予西条→ ◇ クモハ121-16 ｜ クハ120-16 ←ライト　　ライト→ モーター JR四国商品化申請中
付属品	行先ステッカー1枚